

リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース)

運用報告書 (全体版) (第6作成期)

第11期 (決算日 2019年3月15日)

第12期 (決算日 2019年6月17日)

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/債券	
信託期間	2016年6月22日から2026年6月15日まで	
運用方針	安定した配当収入の確保と信託財産の着実な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	円建ての外国投資証券である「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド (クラスB JPY)」および国内の証券投資信託である「マネーアカウントマザーファンド」を主要投資対象とします。	
	セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン・キャットボンド (クラスB JPY)	主としてCATボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
	マネーアカウントマザーファンド	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	毎決算時 (3月、6月、9月、12月の各15日、休業日の場合は翌営業日) に分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

お客様へ

毎々格別のお引立てにあずかり厚く御礼申し上げます。

さて、「リビング・アース戦略ファンド (年4回決算コース)」は、2019年6月17日に第12期決算を行いましたので、第11期から第12期の運用状況をご報告申し上げます。

今後ともより一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

T&Dアセットマネジメント株式会社

〒108-0014 東京都港区芝5-36-7

お問い合わせ先

投信営業部 03-6722-4810

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

<https://www.tdasset.co.jp/>

最近5作成期の運用実績、基準価額の推移等

最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			債券組入比率	債券先物比率	セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブノン・ キャットボンド (クラスB JPY) 組入比率	純資産額
		(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率				
第2作成期	3期(2017年3月15日)	円 10,007	円 20	% △0.4	% —	% —	% 94.0	百万円 1,693
	4期(2017年6月15日)	9,983	0	△0.2	—	—	95.9	1,462
第3作成期	5期(2017年9月15日)	9,590	0	△3.9	—	—	96.6	1,406
	6期(2017年12月15日)	9,355	0	△2.5	—	—	96.4	1,355
第4作成期	7期(2018年3月15日)	9,476	0	1.3	—	—	97.5	1,881
	8期(2018年6月15日)	9,451	0	△0.3	—	—	97.1	1,823
第5作成期	9期(2018年9月18日)	9,495	0	0.5	—	—	95.6	1,772
	10期(2018年12月17日)	9,121	0	△3.9	—	—	96.4	1,454
第6作成期	11期(2019年3月15日)	9,182	0	0.7	—	—	94.6	919
	12期(2019年6月17日)	8,903	0	△3.0	—	—	94.8	822

(注) 基準価額および分配金は1万円当たり。基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当作成期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		債券組入比率	債券先物比率	セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブノン・ キャットボンド (クラスB JPY) 組入比率
	騰落率				
第11期	期首(第10期末) 2018年12月17日	円 9,121	% —	% —	% 96.4
	12月末	9,068	△0.6	—	96.4
	2019年1月末	9,094	△0.3	—	97.8
	2月末	9,186	0.7	—	96.7
	期末 2019年3月15日	9,182	0.7	—	94.6
第12期	期首(第11期末) 2019年3月15日	9,182	—	—	94.6
	3月末	9,158	△0.3	—	94.6
	4月末	9,106	△0.8	—	95.1
	5月末	8,978	△2.2	—	96.6
	期末 2019年6月17日	8,903	△3.0	—	94.8

(注) 基準価額は1万円当たり。期末基準価額は分配金込み。騰落率は期首比。

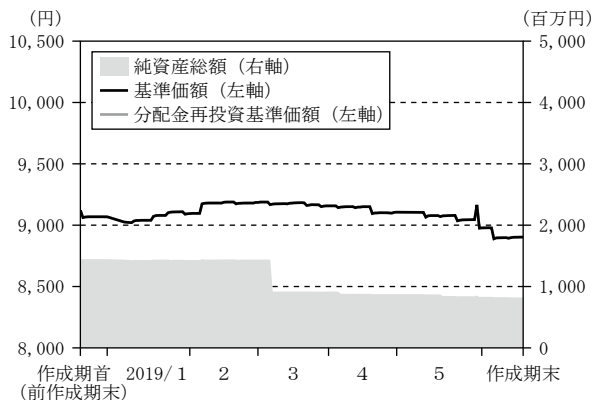
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、債券組入比率および債券先物比率は実質比率を記載しております。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは、特定の指数に連動すること・指数を上回ることを目的として運用していないため、また、運用方針に対し適切な指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

当作成期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額等の推移



第11期首：9,121円

第12期末：8,903円 (既払分配金 0円)

騰落率：△2.4% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2018年12月17日) の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額の主な変動要因

主に高位に組入れている外国籍ファンド「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド (クラスB JPY)」が下落したことから、基準価額 (分配金再投資ベース) についても下落しました。

■ 組入ファンドの当作成期中の騰落率

組入ファンド	騰落率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド (クラスB JPY)	△1.8%
マネーアカウントマザーファンド	△0.0

■ 投資環境

【災害動向・キャットボンド市況】

今作成期、北米では、2019年2月に米国東部から中西部にかけて猛烈な寒波に見舞われたほか、暴風雨がテネシー州、ミシシッピ州、アラバマ州に被害をもたらしました。3月も冬の暴風「ウルマー」が米中西部で発生し、暴風や猛吹雪による被害が発生、4月から5月には米中央部、南部、東部の広い範囲で、季節特有の竜巻、雹 (ひょう)、突風や激しい雷雨などによる被害が発生しました。いくつかの自然災害は累積損失トリガー型CATボンドの累積損失に影響を及ぼしています。他地域では、2月初めにオーストラリアのクイーンズランド州で洪水被害、3月にオーストラリア北部に大型サイクロン「トレバー」が上陸、モザンビークでサイクロン「イダイ」が発生、5月にはペルー北部のラグナスで大規模な地震が発生、この地震により同国地震リスクを参照するCATボンドの元本の一部毀損が見込まれています。自然災害発生による一部CATボンド銘柄の評価額下落に加えて、2018年に発生した山火事「キャンプ・ファイア」、ハリケーン「フローレンス」や「マイケル」等の損失額公表を巡り評価額が上下動しました。またセカンダリー市場では、全般的に売却ニーズが購入ニーズを上回るなか、過去の自然災害により損失が発生した累積損失トリガー

型等の一部銘柄が比較的安い価格で取引が成立した影響なども、C A T ボンド評価額のマイナス要因となりました。

【国内短期金融市況】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、作成期首の $\Delta 0.25\%$ から作成期末は $\Delta 0.14\%$ となりました。需給悪化懸念や日銀の国庫短期証券買入オペ動向を巡る不透明感などが金利上昇要因となり、海外勢による需要や担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

【当ファンド】

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」の組入比率を高位に保ちました。また、「マネーアカウントマザーファンド」にも投資を行いました。

【セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）】

主に米国の災害に関するC A T ボンドに投資を行いました。

今作成期は、相対的に低いクーポンの保有銘柄数件を売却し、2月以降に発行された様々な災害リスクを参照する新発債についてリスクや発行条件を分析し、良好な期待リターンが見込まれる、ハリケーン等の暴風によって生じた洪水リスクを参照する銘柄やトリガーが累積損失型と発生型の混合型となっている銘柄等の数件に投資しました。

【マネーアカウントマザーファンド】

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、作成期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 分配金

1万円当たりの分配金（税込み）は基準価額水準、市況動向等を勘案し、第11期、第12期ともに見送らせていただきました。収益分配に充てなかった利益は、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■ 今後の運用方針

【当ファンド】

「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」の組入比率を高位に保ち、もう一方の投資対象である「マネーアカウントマザーファンド」への投資も継続する方針です。

【セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）】

リスク・リターンを考慮し、且つポートフォリオに分散効果を与えるCATボンドの銘柄を厳選して投資を行います。

【マネーアカウントマザーファンド】

日本経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率は緩やかに上昇していくことが見込まれるものの、依然、基調的なインフレ圧力は弱く、インフレ期待が急速に高まる可能性は低いとみられます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内短期金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1 万口当たりの費用明細 (2018年12月18日から2019年 6 月17日まで)

費用の明細

項目	第11期～第12期		項目の概要
	2018/12/18～2019/ 6 /17		
	金額	比率	
平均基準価額	9,098円		作成期間の平均基準価額です。
(a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社)	60円 (29) (29) (1)	0.662% (0.323) (0.323) (0.016)	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内での ファンドの管理等の対価 運用財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用 (監査費用) (その他)	1 (1) (0)	0.007 (0.007) (0.000)	(b) その他費用＝作成期間のその他費用／作成期間の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、金銭信託に係る手数料
合計	61	0.669	

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 平均基準価額の円未満は切捨て、それ以外の各金額は項目ごとに四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券(親投資信託を除く。)が支払った費用を含みません。

(注) 「比率」欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

売買および取引の状況 (2018年12月18日から2019年 6 月17日まで)

(1) 投資信託証券

		第 11 期 ～ 第 12 期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国 (邦貨建)	セキュリス II ファンド-SPC セグリ ゲイテッド・ポートフォリオ・セブン -キャットボンド(クラスB JPY)	口 —	千円 —	口 68,685	千円 568,000

(注) 金額は受渡代金。単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

当作成期における設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等 (2018年12月18日から2019年 6 月17日まで)

当作成期における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2019年6月17日現在)

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	前作成期末 (第10期末)	当 作 成 期 末 (第 12 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・セブンキャットbond (クラスB JPY)	167,526	98,841	779,910	94.8

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	前 作 成 期 末 (第 10 期 末)	当 作 成 期 末 (第 12 期 末)	
	口 数	口 数	評 価 額
マネーアカウントマザーファンド	99	99	99

(注) マネーアカウントマザーファンド全体の受益権口数は360,783千口です。

(注) 単位未満は切捨て。

投資信託財産の構成 (2019年6月17日現在)

項 目	当 作 成 期 末 (第 12 期 末)	
	評 価 額	比 率
セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・セブンキャットbond (クラスB JPY)	779,910	94.2
マネーアカウントマザーファンド	99	0.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	48,293	5.8
投 資 信 託 財 産 総 額	828,302	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年3月15日現在 2019年6月17日現在

項 目	第 11 期 末	第 12 期 末
(A) 資 産	923,706,338円	828,302,821円
コール・ローン等	54,070,880	48,292,894
セキュリスIIファンド-SPC セグリゲイテッド・ ポートフォリオ・ セブン-キヤットボンド (クラスB JPY) (評価額)	869,535,657	779,910,156
マネーアカウンタ マザーファンド(評価額)	99,801	99,771
(B) 負 債	4,488,958	5,669,702
未 払 解 約 金	—	2,668,200
未 払 信 託 報 酬	4,438,395	2,967,656
未 払 利 息	74	99
そ の 他 未 払 費 用	50,489	33,747
(C) 純資産総額(A-B)	919,217,380	822,633,119
元 本	1,001,141,399	923,984,046
次期繰越損益金	△ 81,924,019	△101,350,927
(D) 受 益 権 総 口 数	1,001,141,399口	923,984,046口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,182円	8,903円

(注) 当ファンドの第11期首元本額は1,594,368,892円、第11～12期中追加設定元本額は0円、第11～12期中一部解約元本額は670,384,846円です。

(注) 元本の欠損
第12期末現在、純資産総額は元本を下回っており、その差額は101,350,927円です。

(注) 第12期末の1口当たり純資産額は0.8903円です。

分配金の計算過程

[第11期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益(13,281,837円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(22,785,403円)および分配準備積立金(69,074,071円)より、分配対象収益は105,141,311円(1万口当たり1,050円)となりましたが、当計算期間の分配は見送らせていただきました。

[第12期]

計算期間末における費用控除後の配当等収益(15,181,618円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、収益調整金(21,029,365円)および分配準備積立金(76,008,858円)より、分配対象収益は112,219,841円(1万口当たり1,214円)となりましたが、当計算期間の分配は見送らせていただきました。

損益の状況

第11期 自2018年12月18日 至2019年3月15日
第12期 自2019年3月16日 至2019年6月17日

項 目	第 11 期	第 12 期
(A) 配 当 等 収 益	17,771,712円	18,183,290円
受 取 配 当 金	17,780,641	18,132,412
受 取 利 息	—	△ 1
そ の 他 収 益 金	—	58,066
支 払 利 息	△ 8,929	△ 7,187
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 7,212,805	△ 40,922,292
売 買 益	3,295,505	603,165
売 買 損	△ 10,508,310	△ 41,525,457
(C) 信 託 報 酬 等	△ 4,489,875	△ 3,001,672
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,069,032	△ 25,740,674
(E) 前期繰越損益金	△ 74,802,006	△ 63,435,823
(F) 追加信託差損益金	△ 13,191,045	△ 12,174,430
(配当等相当額)	(22,785,403)	(21,029,365)
(売買損益相当額)	(△ 35,976,448)	(△ 33,203,795)
(G) 合 計(D+E+F)	△ 81,924,019	△101,350,927
(H) 収 益 分 配 金	0	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 81,924,019	△101,350,927
追加信託差損益金	△ 13,191,045	△ 12,174,430
(配当等相当額)	(22,785,403)	(21,029,365)
(売買損益相当額)	(△ 35,976,448)	(△ 33,203,795)
分配準備積立金	82,355,908	91,190,476
繰 越 損 益 金	△151,088,882	△180,366,973

(注) 損益の状況の中で

(B)有価証券売買損益は、各期末の評価換えによるものを含みます。

(C)信託報酬等には、信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

分配金のご案内

分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり・税引前)

項目	第11期	第12期
	2018年12月18日 ～2019年3月15日	2019年3月16日 ～2019年6月17日
当期分配金	0	0
（対基準価額比率）	—	—
当期の収益	—	—
当期の収益以外	—	—
翌期繰越分配対象額	1,050	1,214

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

補足情報

マネーアカウントマザーファンドにおける主要な売買銘柄

当作成期における売買はありません。

マネーアカウントマザーファンドの組入資産の明細

当作成期末における組入れはありません。

組入投資信託証券の内容

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

分 類	ケイマン籍／外国投資証券／円建
基本運用方針 主な投資対象	主としてCATボンドに投資を行い、安定的なインカム収益の獲得と信託財産の成長を目指して運用を行います。
投資態度	①主としてCATボンドを投資対象とし、安定した投資成果の享受を目指します。 ②組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。 ③資金動向や市況動向等によっては、上記のような運用が行われない場合があります。
主な投資制限	①店頭オプション、上場オプション、ETFに原則として直接投資を行いません。 ②有価証券の空売りは行いません。 ③純資産総額の10%を超える借入れは行いません。
分配方針	原則として、2月、5月、8月および11月の最終ディーリング日に分配を行います。 （休業日の場合は翌ファンド営業日） 「ディーリング日」とは、外国投資証券のディーリング日を指し、起点日（2016年7月11日）を基準とした隔週の月曜日のことをいいます。
投資顧問会社	セキュリス・インベストメント・パートナーズ・エルエルピー

- ※ 「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド（クラスB JPY）」は「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド」を構成するクラスの一つです。
- ※ 次ページ以降の記載は、シトコ・ファンド・アドミニストレーション（ケイマン・アイランズ）リミテッドより入手した「セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットボンド」の監査済報告書および保有明細をもとに作成したものです。当社は、その内容の正確性・完全性を保証するものではありません。

セキュリス II ファンド-SPC セグリゲイテッド・ポートフォリオ・セブン-キャットbond

(1) 損益計算書

計算期間：2018年1月1日～2018年12月31日

単位：米ドル

投資収益	
受取利息	13,771,358
投資収益合計	<u>13,771,358</u>
費用	
運用報酬	1,230,597
管理費用	139,886
弁護士費用	37,448
監査費用および税理士費用	18,020
保管費用	21,790
保険数理モデル使用料	17,499
その他費用	15,673
役員報酬	3,012
配当・利子費用	1,188
費用合計	<u>1,485,113</u>
投資純収益	<u>12,286,245</u>
投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益	(9,224,774)
投資、デリバティブおよび外貨取引に係る未実現評価損益の変動	(6,728,136)
投資、デリバティブおよび外貨取引に係る実現損益および未実現損益	<u>(15,952,910)</u>
運用による純資産の減少額	<u><u>(3,666,665)</u></u>

(注) 日付は現地基準です。

(注) () 書きは負数です。

(2) 組入資産の明細

作成基準日：2018年12月31日

債券現物

銘柄名	通貨	数量	評価額
バミューダ諸島			米ドル
BM CORP FLOAT 2024-06-09	USD	2,250,000	2,261,475
BONZRE A FLOAT 2022-12-30	USD	1,250,000	1,224,125
BONZRE B FLOAT 2022-12-30	USD	500,000	488,800
BUFRE B FLOAT 2020-04-07	USD	2,000,000	1,989,400
CITREL 2017 FLOAT 2020-03-18	USD	1,256,000	622,351
ECLIPSE RE 2018 USCIC L2 5.% NET 01/07/2019	USD	450,000	433,710
EVERGL 144A 1.0000% 2020-05-08	USD	4,500,000	4,468,950
FIBORE FLOAT 2022-01-10	USD	23,500	23,383
FLOREL B 144A FLOAT 2021-08-06	USD	2,000,000	1,984,400
FRNTRE B FLOAT 2022-07-06	USD	2,000,000	1,590,400
FTCSTR FLOAT 2025-06-07	USD	2,000,000	1,965,000
GALIRE 144a 144A FLOAT 2019-01-08	USD	250,000	250,075
GLEIRE * 144A FLOAT 2020-01-08	USD	1,000,000	990,900
GLEIRE * 144A FLOAT 2021-01-08	USD	750,000	735,975
GLEIRE ** 144A FLOAT 2024-01-08	USD	500,000	490,750
GLEIRE 144A FLOAT 2020-01-08	USD	500,000	497,150
KILREL * FLOAT 2022-04-21	USD	1,000,000	981,700
KILREL ** FLOAT 2021-04-20	USD	1,500,000	1,488,150
KILREL ** FLOAT 2022-04-21	USD	4,000,000	3,937,600
KILREL 144A FLOAT 2019-12-06	USD	4,750,000	4,727,675
KILREL A1 FLOAT 2025-05-05	USD	2,000,000	1,945,600
KILREL A2 FLOAT 2023-05-05	USD	3,000,000	2,885,100
KILREL FLOAT 2021-04-20	USD	1,000,000	991,800
KILREL FLOAT 2022-04-21	USD	4,000,000	3,932,400
KILRELL FLOAT 2021-04-20	USD	1,750,000	1,738,100
MARKRE 144A 0.0000% 2019-06-04	USD	1,000,000	1,061,000
MERNA 144A FLOAT 2021-04-08'	USD	2,500,000	2,484,125
NTHSHR FLOAT 2020-07-06	USD	2,000,000	1,996,200
PNTHRA 2018 144A FLOAT 2020-03-09	USD	4,000,000	4,057,200
SANDRE FLOAT 2021-12-06	USD	1,500,000	1,479,150
SANDRE FLOAT 2022-04-07	USD	9,500,000	9,361,300
SKYLNE 144A FLOAT 2020-01-06	USD	1,000,000	1,006,500
TAILWD 144* FLOAT 2023-07-08	USD	2,500,000	2,501,250
TAILWD 144A FLOAT 2023-07-08	USD	2,500,000	2,501,750
TAILWD 144a FLOAT 2023-07-08	USD	1,000,000	996,500
TRAMLN 144A FLOAT 2019-01-04	USD	6,750,000	6,748,650
URSARE D FLOAT 2021-09-24	USD	1,000,000	970,900
URSARE E FLOAT 2020-06-27	USD	4,000,000	3,942,800

銘柄名	通貨	数量	評価額
バミューダ諸島			米ドル
URSARE FLOAT 2019-12-10	USD	2,500,000	2,448,750
小計			84,201,043
ケイマン諸島			
CAELUS 144A FLOAT 2020-06-05	USD	1,500,000	1,305,150
CAELUS 144A FLOAT 2024-03-06	USD	7,500,000	7,312,500
CAELUS B 144A FLOAT 2020-06-05	USD	2,500,000	737,500
CAELUS C 144A FLOAT 2021-06-07	USD	3,000,000	2,475,000
CAELUS D 144A FLOAT 2021-06-07	USD	3,000,000	1,575,000
RESID 11 144A 0.0000% 2019-06-06	USD	4,250,000	871,250
RESID 144A FLOAT 2020-06-06	USD	4,150,000	830
RESID 144A FLOAT 2021-06-06	USD	1,000,000	770,000
RESID 144a FLOAT 2023-12-06	USD	600,000	581,040
RESID C11 144A FLOAT 2019-06-06	USD	1,000,000	769,800
RESID C11 144A FLOAT 2020-06-06	USD	2,750,000	2,091,100
RESID FLOAT 2021-12-06	USD	4,250,000	4,193,475
RESID I 144A 0.0000% 2019-12-06	USD	950,000	760,855
RESID II 144A FLOAT 2022-12-06	USD	1,000,000	988,100
小計			24,431,600
アイルランド			
ATLAS 144A FLOAT 2019-01-07	USD	2,000,000	1,560,000
ATLAS 144A FLOAT 2020-01-08	USD	2,250,000	2,212,875
HEXREI A FLOAT 2022-01-19	EUR	500,000	568,956
HEXREI B FLOAT 2022-01-19	EUR	500,000	570,671
LIONRE FLOAT 2021-07-15	EUR	1,000,000	1,139,055
小計			6,051,557
英国			
ATLAS FLOAT 2025-06-09	USD	5,500,000	5,487,350
小計			5,487,350
米国			
IBRD GDIF FLOAT 2020-02-14	USD	2,000,000	1,984,600
IBRD GDIF FLOAT 2020-05-19	USD	2,000,000	2,002,000
IBRD GDIF FLOAT 2020-05-20	USD	1,750,000	1,754,900
IBRD GDIF FLOAT 2021-02-15	USD	2,000,000	1,987,400
IBRD GDIF FLOAT 2021-02-15	USD	2,000,000	1,984,400
IBRD GDIF FLOAT 2021-03-15	USD	1,750,000	1,742,825
小計			11,456,125
合計			131,627,675

(注) 日付は現地基準です。

マネーアカウントマザーファンド

運用報告書（全体版） 第19期（決算日 2019年6月10日）
（計算期間 2018年12月11日から2019年6月10日まで）

「マネーアカウントマザーファンド」は、2019年6月10日に第19期決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

◆当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は原則無期限です。
運用方針	安定した収益の確保を目標として運用を行います。
主要運用対象	わが国の国債、公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。外貨建資産への投資は行いません。

最近5期の運用実績、基準価額の推移等

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債先物比率	純資産総額
	円	騰落中率 %			
15期（2017年6月12日）	10,029	△0.0	—	—	百万円 922
16期（2017年12月11日）	10,026	△0.0	—	—	601
17期（2018年6月11日）	10,022	△0.0	—	—	490
18期（2018年12月10日）	10,019	△0.0	—	—	170
19期（2019年6月10日）	10,014	△0.0	—	—	361

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 先物比率＝買建比率－売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額 円	騰 落 率	債券組入比率 %	債券先物比率 %
		%		
期首 (前期末) 2018年12月10日	10,019	—	—	—
12月末	10,018	△0.0	—	—
2019年1月末	10,018	△0.0	—	—
2月末	10,017	△0.0	—	—
3月末	10,016	△0.0	—	—
4月末	10,016	△0.0	—	—
5月末	10,015	△0.0	—	—
期 末 2019年6月10日	10,014	△0.0	—	—

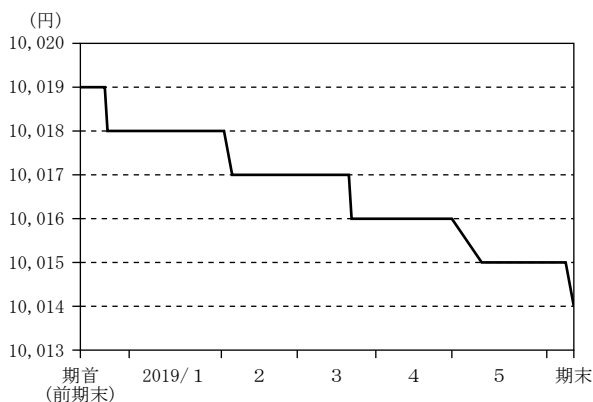
(注) 基準価額は1万円当たり。騰落率は期首比。

(注) 先物比率=買建比率-売建比率

(注) 当ファンドは安定した収益の確保を目指すファンドであり、ベンチマークおよび参考指数はありません。

当期の運用状況と今後の運用方針

■ 基準価額の推移



■ 基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首の10,019円から期末は10,014円となりました。運用対象であるコールローン等の利回りがマイナスで推移したことにより下落しました。

■ 投資環境

【国内短期金融市場】

国庫短期証券3ヵ月物利回りは、期首の $\Delta 0.23\%$ から期末は $\Delta 0.15\%$ となりました。需給悪化懸念や日銀の国庫短期証券買入オペ動向を巡る不透明感などが金利上昇要因となり、海外勢による需要や担保需要などが金利低下要因となりました。

■ 当該投資信託のポートフォリオ

国庫短期証券の利回りがマイナスで推移したため組入れを見送り、期を通じて組入比率は0%としました。資産については、全額コールローン等で運用を行いました。

■ 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載しておりません。

■ 今後の運用方針

日本経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、緩やかな回復が続くことが期待されます。インフレ率は緩やかに上昇していくことが見込まれるものの、依然、基調的なインフレ圧力は弱く、インフレ期待が急速に高まる可能性は低いとみられます。こうしたなか、日銀の「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」が金利抑制要因として作用することから、国内短期金利は低位で推移すると予想します。

相対的に金利リスクの高い長期債への投資は見送り、国庫短期証券や短期金融商品等を中心とした安定的な運用を行います。

1万口当たりの費用明細 (2018年12月11日から2019年6月10日まで)

費用の明細

項目	当期	
	2018/12/11～2019/6/10	
	金額	比率
平均基準価額	10,016円	
その他費用 (その他)	0円 (0)	0.003% (0.003)
合計	0	0.003

(注) その他費用のその他は、金銭信託に係る手数料です。

売買および取引の状況 (2018年12月11日から2019年6月10日まで)

当期における売買はありません。

利害関係人との取引状況等 (2018年12月11日から2019年6月10日まで)

当期における利害関係人との取引はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細 (2019年6月10日現在)

当期末における組入れはありません。

投資信託財産の構成 (2019年6月10日現在)

項 目	当 期		末
	評 価 額	比	率
	千円		%
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	361,305		100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	361,305		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

資産、負債、元本および基準価額ならびに損益の状況

資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年6月10日現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	361,305,502円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	361,305,502
(B) 負 債	759
未 払 利 息	759
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	361,304,743
元 本	360,783,372
次 期 繰 越 損 益 金	521,371
(D) 受 益 権 総 口 数	360,783,372口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	10,014円

(注) 期首元本額 169,872,871円
 期中追加設定元本額 699,225,262円
 期中一部解約元本額 508,314,761円

(注) 1口当たり純資産額は1.0014円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本の内訳

T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)円ヘッジ・コース	29,766,730円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドル・コース	3,880,650円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)米ドルベア・コース	770,919円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロ・コース	134,373円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)ユーロベア・コース	1,104,002円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)豪ドル・コース	21,730,819円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)豪ドルベア・コース	71,007円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)リアル・コース	9,250,125円
T&D通貨トレード新興国社債ファンド(毎月分配型)インドネシアリアル・コース	197,125円
T&D J リートファンド限定追加型 1402	488,474円
リビング・アース戦略ファンド(年2回決算コース)	99,632円
リビング・アース戦略ファンド(年4回決算コース)	99,632円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(インド・ダブル6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(インド・ダブルベア6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(中国・ダブル6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(中国・ダブルベア6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(リアル・ダブル6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(リアル・ダブルベア6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(金・ダブル6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(金・ダブルベア6)	19,957円
T&Dダブル・ベア・シリーズ6(マネー・プール6)	293,030,228円

損益の状況

当期 自2018年12月11日 至2019年6月10日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 100,141円
支 払 利 息	△ 100,141
(B) そ の 他 費 用	△ 6,952
(C) 当 期 損 益 金 (A+B)	△ 107,093
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	318,965
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,124,738
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 815,239
(G) 合 計 (C+D+E+F)	521,371
次 期 繰 越 損 益 金 (G)	521,371

(注) 損益の状況の中で

(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(F)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差引いた差額分をいいます。